

北海道ソーシャルビジネス・インキュベーション構築助成事業 第1回 実行団体公募

採択には至らなかった団体・事業一覧

団体名	所在地	申請事業名	事業概要
一般社団法人さーもんず	北海道札幌市	地域特性を活かした商材開発・場づくりを通じた、持続的に発展できる環境整備	厚真町・積丹町の二町で「地域特性を活かした商材開発・場づくりを通じた、持続的に発展できる環境整備」事業を行います。厚真町では一次産業を軸とした商品・商材開発を行なっています。積丹町ではアートを軸とした商材開発や場所作りを行います。
認定NPO法人ふまねっと	北海道札幌市	北海道内の高齢者、障害者、困窮者を支援する健康教室ビジネス事業	本事業では、北海道内の市区町村に住民のボランティア活動組織「健康づくりささえ隊」を設立して、地元の企業と連携して市区町村が行う健康づくりを支援したり、介護予防教室などの公共事業の委託を受けるビジネスを創設する。「健康づくりささえ隊」が生み出すソーシャルビジネスの一つ目は、『認知症の人を対象とした共生社会プログラム』、二つ目は、生活保護受給者（以下、困窮者）を対象とした就労支援ビジネス、三つ目は、高齢者や障がい者を対象とした就労支援ビジネスである。「健康づくりささえ隊」のメンバーの中に高齢者、障害者、困窮者をスタッフとして採用することで、市町村の高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護施策、そして医療費、介護費削減の支援につなげる。
一般社団法人ペアチル	東京都港区	ひとり親向けの独学自走できる自律的なデジタル人材育成～就労後のケアまでのワンストップ支援と生涯学び合える仲間とのコミュニティデザイン事業	「独学自走できる自律的なデジタル人材育成～就労後のケアまでのワンストップ支援と生涯学び合える仲間とのコミュニティデザイン」を創ります。収入UPに繋がるデジタルスキルを身につけることを大前提として、本プログラムを展開します。一般的なデジタルリテラシー・PCスキルを身につけ、プログラミング、生成AI活用の育成まで実施していきます。AIが急激に進化する昨今、これらのスキルを育成したとしても3年後に使えなくなる、学び直す必要がある可能性も高いです。そのため、AIなどの技術進化・それに応じた企業等のニーズ変化に適応するための情報収集のスキル、マインドセットなど、プログラム終了後も「独学自走できる自律的なデジタル人材」を排出することを目指します。

※各団体の申請書類より作成。